

カメラ！ 出会から秘密のファイルまで 高田 靖子

▼私のカメラとの出会いは二十年前位前のことになる。突然、夫が「カメラを教えてあげよう」と言い出す。写真は写されるだけで、触ったことも興味もなかったのに、軽いノリで「じゃあ、お弟子になってあげる」と答えた。フィルムの入れ方等多少の学習をして、連れて行かれたところが白石の材木店。次は白い花の咲いている庭園等、ほとんど理解しないままシャッターを押す私に、突然「あなたはカメラに向いていない、破門だ」と言われ、私はクビになりました。以来、カメラとは無縁になりました。



じっと佇むハシビロコウ

▼それから何年か経て、デジタルカメラがパソコンとプリンターをお供にして目の前に現れました。その経緯は省略しますが、パソコンとプリンターは教わった手順で何とかなりますが、カメラは簡単な相手ではありません。知識だけではなく、目に見えない言葉では表せない何かを見つけ

て撮るのは難しい。その後、先生方、仲間にも恵まれて撮影の旅が今日まで続いている。

▼さて、私の大好きな場所に東京上野公園がある。美術館、博物館、動物園……。

カメラを手にして間もない頃、私は動物園に行きました。さんさん歩き廻った帰り際、誰かに見られていた気が感じました。何と鳥舎の中の一羽の鳥、じっと佇んでこちらを見つめている。小さな目、大きくくちばし、可愛いとはいいがたい彼女（彼女かも）を何枚か撮りました。微動だにせずこちらを見つめていたのはハシビロコウ。単に習性で、私を見ていたわけではない。一目惚れしたのは私の方で、それ以来何度となく会いに行きますが、初対面以来、こちらを向いていたことは無い。

そこで出来たのが秘密のファイルです。横向き、後ろ向き、はるか彼方にいることもあり、写

十五分の一のシャッター音 第一話 及川 剛司

◆十月十五日の夜、「東風季報」に寄稿文を書いてほしいと依頼のメールが届いた。

断りたいが、断ることは出来ないと思い、了解のメールを返信した。それでは、何をテーマに書こうか迷いながらも、「十五分の一のシャッター音」を書く事にした。

◆写真を撮る趣味とする方は、「十五分の一のシャッター」と聞いた時、大方の方はスローシャッター写真を撮る思い浮かべる事だろう。

しかし、私の「十五分の一のシャッター」は機械一眼レフカメラのシャッター音なのである。この話のカメラは四十八年前に購入した、ペンタックスSLである。高校生三年生の春と記憶している。今でも手元に置いてある一台である。

◆このカメラの特徴は、内部露出計はなく、有るのはシャッタースピード（B1000）を合わせるダイヤルと、フィルム感度（ASA）を合わせるダイヤルだけのシンプルで一眼レフカメラである。

M42のタクマーレンズをグルグル廻してレンズ交換を行う古いカメラである。

今は百二十五分の一以上でないとシャッターは切れない、故障したカメラであるが、今でもシャッター音は心地よい音が聞こえる。

シャッター音を言葉で表現すると、「カシャーン」であるが、十五分の一の音を表すと「カシャーンカラカラ」で、「カラカラ」が「カシャーン」の後から追いかけてくる感じの音が聞こえてくるのである。

◆私は自宅でお酒を呑む時、年に何度かいろいろな機種のカメラをテーブルの上に並べ、一台一台とカメラを耳元に近づけて空シャッターをゆつくり切る。この動作を楽しんでいたものであり、私にとって機械式カメラは正

に酒の肴であったのである。「カチカチ」と時を刻む機械式腕時計の音と感じが似ているところである。

◆機械式カメラから電子シャッター式のカメラに換わり、電子シャッターカメラは「ガッシャーン」と、そのカメラの音を出しシャッターが切れるのである。

◆私が使用しているデジタルカメラは「ガッシャーン」と、そのカメラの音を出しシャッターが切れるのである。

◆私が使用しているデジタル一眼レフカメラのシャッター音は「バシヤーン」としか聞こえない。決して軽やかな音ではないが、写真撮影を行っている間は気にならな

い。飲みながら空シャッターを押す音は、何度聞いても分の一から心地よいシャッター音に変わり、十五分の一のシャッター音は着には成り得ないのである。

◆デジタルカメラも機械式カメラの様な爽やかなシャッター音を期待するのは私だけだろうか。

魅力を追加するのであれば、「カチカチ」と時を刻む機械式腕時計の音と感じが似ているところである。

◆デジタルカメラの全盛期の時で、新製品が次から次と発売され、電化製品のような時代である。

◆私が使用しているデジタル一眼レフカメラのシャッター音は「バシヤーン」としか聞こえない。決して軽やかな音ではないが、写真撮影を行っている間は気にならな

い。飲みながら空シャッターを押す音は、何度聞いても分の一から心地よいシャッター音に変わり、十五分の一のシャッター音は着には成り得ないのである。

◆デジタルカメラも機械式カメラの様な爽やかなシャッター音を期待するのは私だけだろうか。

こんな話、あんな話 第四十三話 「ここに残ることば」

この東風季報も早いもので今号にて、第46号発刊を迎えた。過去の弊紙掲載記事を振り返ると、当協会の歴史のみならず、写真の歴史、カメラ機材の変遷、会員相互の親睦報告や撮影ツアーの出来事など、とても貴重な資料として心に残る。

1年後には第50号という節目の記念号も迎えます。これまでご寄稿いただいた会員各位に感謝申し上げます。（普通は御注文いただきまして！かな）

料理をほこんできた居酒屋の従業員が「楽しんで！」（普通はお待ちどうさまでした！）

【夢のほうから背を向けない】
誰にもチャンスがある。しかしチャンスには順番がある。その順番が回ってくるのを待てるか。待てずに諦めるか。

【時代遅れのススメ】
『時代遅れ』という言葉は、人を見下した言い方で、とても褒められた言葉ではない。語気によつては殴り合いに発展するかも。『時代遅れ』と言われ反発した。新しいもの

【テレビドラマの中で】
私の人生、私が主役だ。私が主役を降りたら、誰が主役をやるんだ。

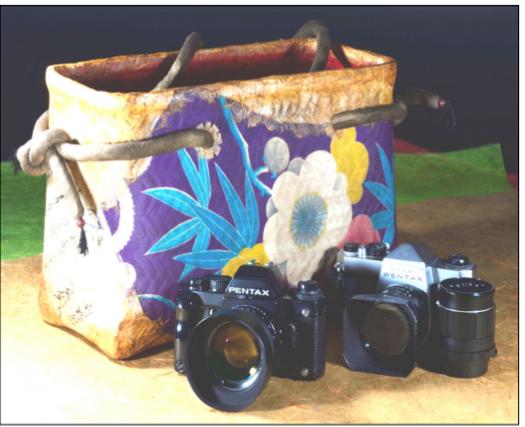
【テレビでとりあげられた居酒屋で従業員のすてきな応対】
注文を受けた居酒屋の従業員が笑顔で「喜んで！」（普通は御注文いただきまして！かな）

【夢のほうから背を向けない】
誰にもチャンスがある。しかしチャンスには順番がある。その順番が回ってくるのを待てるか。待てずに諦めるか。

【時代遅れのススメ】
『時代遅れ』という言葉は、人を見下した言い方で、とても褒められた言葉ではない。語気によつては殴り合いに発展するかも。『時代遅れ』と言われ反発した。新しいもの

【時代遅れのススメ】
『時代遅れ』という言葉は、人を見下した言い方で、とても褒められた言葉ではない。語気によつては殴り合いに発展するかも。『時代遅れ』と言われ反発した。新しいもの

寄稿募集中 あなたも書いてみませんか？



PENTAX LX、SL 一閑張り



PENTAX SL

【経験則と言う矛盾】
経験則を、さも正しいかのように振り回すことは本当に正しいか？新しい発見に導くための経験則は、必要か？自由な発想を謳っているが、経験則で縛りつけていないか？

【時代遅れのススメ】
『時代遅れ』という言葉は、人を見下した言い方で、とても褒められた言葉ではない。語気によつては殴り合いに発展するかも。『時代遅れ』と言われ反発した。新しいもの

編集後記
一面の記事は同協会の総会予定・萩原史郎先生のセミナー・秋の撮影会・撮影実習セミナー結果について、また今後の活動計画等を掲載いたしました。
多くの皆様のご参加をお待ちしております。
2面の記事は高田靖子さん・及川剛司さんに快くお引き受けいただきました。及川さんと丸山幹事長は連載です。
この季報は皆様のご投稿で作られています。
撮影ポイントのご紹介や撮影のテクニックなど、皆様のご投稿をお待ちしております。

【夢のほうから背を向けない】
誰にもチャンスがある。しかしチャンスには順番がある。その順番が回ってくるのを待てるか。待てずに諦めるか。

【時代遅れのススメ】
『時代遅れ』という言葉は、人を見下した言い方で、とても褒められた言葉ではない。語気によつては殴り合いに発展するかも。『時代遅れ』と言われ反発した。新しいもの